

令和6年度災害支援コーディネーター養成研修 ～ 上級編 現場実践プレコース ～ 開催要綱

近年全国各地で自然災害が多発し、その規模も広域化、甚大化しています。そのたびに多くのボランティアが被災地に駆けつけ支援活動を行うなど、災害ボランティア活動が被災者支援の中核を担っています。

これらボランティアの力を支援に活かすため、内閣府から「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック～三者連携を目指して～」が示され、平時から災害に備えた体制整備と災害時の効率的・効果的な支援活動の推進が求められています。

本研修は、災害時に開設される“災害ボランティアセンター”の意義と役割を理解し、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、社会福祉協議会、行政、NPO、JCなどの関係団体との連携・協働のもと被災者支援活動を実践できる人材を養成することを目的に開催します。

【研修日程】

日 程 ・ 会 場	受講対象	定員
令和7年2月13日(木) ▶ 新潟ユニゾンプラザ 5階「中研修室」	本調整会議が主催する災害支援コーディネーター養成研修「中級編」の受講修了者、または本調整会議が掲げる災害支援コーディネーター人材像“中級”相当のスキルを有する者。	15名 (定員になり次第 締切ます。)

※研修プログラムは別紙のとおりです。

受講料

7,000円

研修会当日、受付時に現金にてお支払いください。
お釣りのないよう、予めご準備をお願いいたします。

お申込み方法

下記のURL又は二次元コードからお申込みください。

【申込期限：令和7年1月31日(金)】

URL：<https://tinyurl.com/eysxnuer>

※受講にあたり「参加推薦書」が必要となります。

「参加推薦書」はPDFにスキャンして下記のアドレスに送信
もしくは郵送にて提出してください。



お問い合わせ先

新潟県社会福祉協議会 地域福祉課

TEL: 025-281-5521 メール: chiiki@fukushiniigata.or.jp

〒950-8575 新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

【主催】新潟県災害ボランティア調整会議・新潟県社会福祉協議会

個人情報の取扱いについて

- (1) 「参加申込・エントリーシート」に記載された個人情報は、本研修会の運営にかかる目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。
- (2) 本研修会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆さまの個人情報は、新潟県災害ボランティア調整会議事務局である新潟県社会福祉協議会が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- (3) 参加申込者の同意なしに他の事業者など第三者に個人の情報は提供いたしません。
- (4) 取得した個人情報データについては、適切な管理を行います。
- (5) 本研修会では「参加者名簿」を作成し、研修参加者に配布いたします。また、「エントリーシート」は受講者や講師とのネットワーク作り等のため、とりまとめの上、研修参加者に配布いたします。

令和6年度災害支援コーディネーター養成研修プログラム（上級プレ）

【上級プレ研修の対象者・目的】

対象者	「中級編」の受講歴を有している方、または本調整会議が掲げる災害支援コーディネーター人材像“中級”相当のスキルを有する者。（社協職員、行政職員、JC 会員、NPO 職員等）なお、受講する場合は所属長の推薦書を必要とする。
目指すところ	災害VC等現場での行動、振る舞い、姿勢など現場で求められる実践のあり方、現場実践に出る前の基礎的知識・技術、心構えを習得する。 <人材像> ◆初動の支援において、先遣隊としての役割が果たせると同時に、支援拠点の立ち上げに関わる支援(体制構築支援・資源調達支援・支援者支援・情報提供等)ができる。 ◆災害VCの運営支援を軸に、社協・行政・NPOに加え、企業・各種団体・地域支援者など、多様な団体と協働体制が創れる。 ◆拠点運営において、地元キーパーソンの良き相談相手、チームメンバーと安心できる信頼関係を築けることや、外部支援者との窓口役として機能することができる。

★★★ 日 程 ★★★

▼2/13（木） 新潟ユニゾンプラザ5階 中研修室

タイムテーブル	テーマ及び担当講師
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～10:20 (15分)	「上級編“現場実践プレコース”研修のねらい」 ▶講師：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長） 【講義】
10:20～12:00 (100分) ※途中休憩あり	「先遣隊とは」 先遣隊に求められる機能や役割、活動内容等について理解します。 ▶講師：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長） 【講義】
12:00～13:00	昼食休憩（60分）
13:00～15:00 (120分) ※途中休憩あり	「災害ボランティアセンターの立ち上げ」 被災者支援活動を推進する拠点である災害VCの立ち上げについて、その方法や実際の手順等について理解します。 ▶講師：古賀 公浩（福岡県久留米市社会福祉協議会 生活支援課 課長補佐） ▶ミニワーク進行：企画運営委員 【講義＋ミニワーク】
15:00～15:10	休憩（10分）
15:10～16:50 (100分) ※途中休憩あり	「被災地支援活動 –SW 班の取り組みから災害時の個別支援を考える–」 災害VC運営支援や復旧復興に向けた被災者支援活動について、各パネリストの実体験を踏まえながら、支援者としての役割や活動について理解します。 ▶コーディネーター：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク理事長） ▶パネリスト：田中 理絵（新潟市社会福祉協議会 地域福祉係主査） 村山 賢（NPO 法人新潟ねっと 代表） 【パネルディスカッション】
16:50～17:00	質疑応答・事務局連絡

※プログラムは一部変更になる場合がございます。

申込日： 令和 年 月 日

新潟県災害ボランティア調整会議 座長 様

令和6年度災害支援コーディネーター養成研修
「上級編“現場実践プレコース”」参加推薦書

推薦者（団体）名	
記入者部署・氏名	
推薦者（団体）住所	
連絡先電話番号	
連絡先 E-mail	

標記研修会への参加者として、下記の者を推薦します。

記

▼推薦対象者

優先順位 1 位

所属部署		役 職	
氏 名		フリガナ	
災害支援コーディネーター養成研修の受講歴	☐ 初級編		☐ 中級編
被災地支援経験（地元被災も含む）の有無	☐ 有り（延べ 日）		☐ 無し
↓推薦理由↓			

優先順位 2 位

所属部署		役 職	
氏 名		フリガナ	
災害支援コーディネーター養成研修の受講歴	☐ 初級編		☐ 中級編
被災地支援経験（地元被災も含む）の有無	☐ 有り（延べ 日）		☐ 無し
↓推薦理由↓			

優先順位 3 位

所属部署		役 職	
氏 名		フリガナ	
災害支援コーディネーター養成研修の受講歴	☐ 初級編		☐ 中級編
被災地支援経験（地元被災も含む）の有無	☐ 有り（延べ 日）		☐ 無し
↓ 推薦理由 ↓			

※推薦書のご提出は1月31日（金）必着でお願いいたします。

※3名以上推薦される場合、優先順位（4位以下）と所属組織等の上記記載項目を本紙にご記載のうえ、ご推薦ください。

※参加人数によっては、お断りする場合があります。

記載例

申込日： 令和 5 年 1 月 ○日

新潟県災害ボランティア調整会議 座長 様

令和 5 年度災害支援コーディネーター養成研修
「上級編“現場実践プレコース”」参加推薦書

推薦者（団体）名	社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会 ⑩
記入者部署・氏名	地域福祉課 平時 有事朗
推薦者（団体）住所	新潟市中央区上所 2-2-2
連絡先電話番号	025-281-5521
連絡先 E-mail	chiiki@fukushiniigata.or.jp

標記研修会への参加者として、下記の者を推薦します。

記

▼推薦対象者

優先順位 1 位

所属部署	地域福祉課	役 職	主事
氏 名	有事 平時朗	フリガナ	ゆうじ へいじろう
災害支援コーディネーター養成研修の受講歴	☒ 初級編		☒ 中級編
被災地支援経験（地元被災も含む）の有無	☒ 有り（延べ 20 日）		☐ 無し
↓推薦理由↓			
本会において、災害ボランティア事業の担当であり、災害時には先遣隊として現地に派遣される可能性もあり、事前の知識習得が必要であるため。			